

事務事業名	公営住宅整備事業(二ツ山団地建替)				会計	一般会計		事業種別	政策	開始	20	終了	29
H27担当課等名	地域計画課		H27係等名	建築係	H26係等名		建築係						
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり										
	施策	36	生活困難者の自立及び支援										
目的	対象(誰・何を)	老朽化した二ツ山市営住宅						対象指標	指標名及び単位			26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	老朽化した市営住宅のストックの解消及び安全安心な市営住宅の確保							公営住宅需要推計で算定された対象世帯数(世帯)			1355	
	向上させたい上位施策の成果指標	生活相談者数/人口(外国人を含む) %							全体管理戸数(戸)			896	
目標	種別	指標名及び単位				26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	建替戸数/建替計画戸数(戸) %				65	65	77	88				
	定性目標												
事業概要	<p>公営住宅は、公営住宅法で定められた低額所得者等の住宅不足を緩和するため昭和20年代から供給されてきた。市の公営住宅等のストックについては、耐用年限が過ぎて建物や設備の老朽化が著しいものもあり、改善・建替・用途廃止等を飯田市住宅基本計画に基づき計画的に行っていく必要がある。中でも老朽化が著しく下水道が平成23年度までに敷設される二ツ山団地については建替を行う。</p> <p>また、二ツ山県営住宅については、平成18年から県より移管要請があり、県営住宅部分も含めた二ツ山団地全体の建替計画とする。建替は木造平屋及び2階建とし、平成21年度から35棟140戸を7工区に分けて建設を行っている。建替で生じる余剰地は今後処分を検討する。</p>												
26年度事業内容	事業内容					名称			活動指標				
	二ツ山団地建替事業 第4工区(Aタイプ2棟8戸、Bタイプ2棟8戸、Cタイプ1棟4戸、計5棟20戸)の建設、造成等及び集会所の整備(平成25・26年度債務負担)、移転助成及び既存住宅の除却					建設戸数			第4工区 20戸				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		196,947	256,786	252,586	251,866	(国)社会資本整備総合交付金(地域住宅)(5/10) (地)公営住宅建設(充当率100%) (そ)繰越金 25→26繰越明許費 201,318千円							
国庫支出金		66,743	122,609	122,609	120,983								
県支出金													
起債		32,700	123,600	120,700	121,700								
その他		75,802	154	24									
一般財源		21,702	10,423	9,253	9,183								
人件費計(千円)②		1,738		0									
正規職員所要時間		486											
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		198,685	256,786	252,586	251,866								
事業内容・目標達成状況の振り返り													
改革改善の考え方	①問題点	残地の活用。											
	②改革提案	残地の活用について地域の意見も聞きながら検討を進める。											